

平成23年7月新潟・福島豪雨の被害状況等について（第14報）

※ これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

※ 第5報より「平成23年7月新潟・福島豪雨の被害状況等について」に名称を変更しました。

1. 本省及び地方支分部局の体制（風水害）について

国土交通本省	7月27日	21:00	注意体制					
	7月28日	8:40	警戒体制					
	8月2日	10:00	注意体制					
東北地方整備局	7月27日	21:00	注意体制	東北運輸局	7月30日	6:00	警戒体制	
	7月28日	12:40	警戒体制		8月2日	10:00	注意体制	
	7月28日	19:50	注意体制		北陸信越運輸局	7月29日	8:30	注意体制
	8月9日	18:30	体制解除			7月29日	13:30	警戒体制
関東地方整備局	7月28日	18:00	注意体制		8月1日	10:00	注意体制	
	7月28日	23:00	警戒体制	近畿運輸局	7月31日	23:20	注意体制	
	7月29日	18:30	注意体制		8月1日	11:35	体制解除	
	7月30日	1:00	警戒体制	国土地理院	7月29日	21:20	注意体制	
	7月30日	21:30	注意体制		7月30日	17:00	警戒体制	
	7月31日	20:30	体制解除		8月2日	9:30	体制解除	
	北陸地方整備局	7月28日	7:40	注意体制	気象庁	7月28日	20:00	警戒体制
7月28日		8:40	警戒体制	8月5日		18:00	体制解除	
7月28日		20:50	非常体制					
7月29日		1:30	警戒体制					
7月29日		11:30	非常体制					
7月31日		13:45	警戒体制					
7月31日		17:20	注意体制					
8月10日		9:00	体制解除					

2. 気象状況（8月10日14時現在：気象庁）

(1) 気象概況

・新潟県と福島県では「平成16年7月新潟・福島豪雨」を上回る記録的な大雨となった。

・7月28日から30日にかけて、前線が朝鮮半島から北陸地方を通して関東の東に停滞し、前線に向かって非常に湿った空気が流れ込んで大気の状態が不安定になった。

・新潟県と福島県会津では、27日昼頃から雨が降り始め、28日からは断続的に1時間に80ミリを超える猛烈な雨が降った。27日12時から30日24時までの総雨量は、福島県只見で680.0ミリ、新潟県加茂市宮寄上で623.5ミリとなっており、新潟県では広い範囲で400ミリを超えた。

(2) 大雨の状況（30日24時まで）

・主な1時間降水量

新潟県	十日町(*)	121.0ミリ	29日20時51分まで
茨城県	門井	97.5ミリ	28日1時46分まで
新潟県	宮寄上	93.5ミリ	29日10時43分まで
新潟県	塩沢	89.5ミリ	30日4時28分まで
新潟県	大湯	70.0ミリ	30日2時52分まで

・主な24時間降水量

福島県	只見(*)	527.0ミリ	30日7時00分まで
新潟県	宮寄上	473.5ミリ	30日9時10分まで
新潟県	塩沢	344.0ミリ	30日7時50分まで
新潟県	入広瀬	273.5ミリ	30日8時50分まで
新潟県	栃尾	273.5ミリ	30日10時40分まで

・ 主な期間降水量 (27日12時から30日24時までの総降水量)

福島県	只見(*)	680.0ミリ
新潟県	宮寄上	623.5ミリ
新潟県	塩沢	562.5ミリ
新潟県	入広瀬	469.5ミリ
新潟県	大湯	430.5ミリ
新潟県	小出	400.5ミリ
新潟県	十日町(*)	385.5ミリ
新潟県	室谷(*)	379.5ミリ
新潟県	栃尾	378.5ミリ
新潟県	川谷(*)	378.5ミリ

今後精査により値が更新される可能性がある。

(*)が付いている観測点は、大雨期間中に欠測している時間帯がある。

3. 国土交通省の対応

○国土交通省として引き続き被害情報の収集・把握に努めるとともに、災害復旧に必要な措置を講じる。

○政府調査団の一員として、新潟県に水管理・国土保全局防災課長 他6名を派遣 (7/31)

○政府調査団の一員として、福島県に水管理・国土保全局防災課長 他6名を派遣 (8/2)

○新潟県及び福島県における大雨による災害に関する災害対策関係省庁連絡会議において、国土交通省の対応状況を説明 (7/30、7/31)

○災害対策用ヘリコプターの出動状況(8月22日14:00時点)

出動日	出動場所(活動内容)	機材名
7月30日	・信濃川、阿賀野川流域上空より、被害状況調査を実施	ほくりく号
	待機	あおぞら号、まんなか号
7月31日	・新潟県十日町市、魚沼市、南魚沼市、三条市の土砂崩れ箇所等 調査実施 ・阿賀野川流域(新潟市～福島県喜多方市・只見町)、三条市、加茂市 政府調査団視察	ほくりく号
	待機	みちのく号、あおぞら号、まんなか号
8月1日	・奥会津地区にて調査を実施	みちのく号
	待機	ほくりく号
8月2日	待機	みちのく号、あおぞら号
8月3日	・阿賀川流域の被災状況調査を実施	ほくりく号
	待機	みちのく号
8月4日	・三条市土砂崩壊調査を実施	ほくりく号
	待機	みちのく号

○緊急災害対策派遣隊 (TEC-FORCE) の派遣状況 (8月22日14:00時点 のべ198人)

(単位:人)

	7月				8月									
	28日	29日	30日	31日	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日
先遣班(東北)					20	6								
先遣班(北陸)		3	2											
情報通信班(北陸)			3			1								
被災状況調査班(ヘリ)(北陸)			9	2				2						
被災状況調査班(河川)(東北)												3	3	
被災状況調査班(河川)(北陸)						4	3					3	3	3
被災状況調査班(道路)(東北)												4	4	
被災状況調査班(河川・道路)(北陸)						2	4	6	4			2	2	2
被災状況調査班(砂防)(北陸)							3	3	3	3				
応急対策班(北陸)	1	8	9	2		3								
応急対策班(関東)			13	13										